

令和 2 年 9 月

定例教育委員会

1

9月定例会（1）

開催日時 令和2年9月3日（木） 14時00分

開催場所 県庁行政棟「教育委員会室」

1 開 会

2 前回議事録の承認

3 報 告

- | | |
|---------------------------------------|-----------|
| (1) 令和3年度公立小・中学校管理職員選考第一次試験の結果について | (義務教育課) |
| (2) 令和3年度県立学校校長・副校長・教頭選考試験の実施について | (高校教育課) |
| (3) 障害のある子どもの教育の在り方に関する検討委員会第5回会議について | (特別支援教育課) |
| (4) 令和2年度「しまの『ミライ』応援事業」の実施について | (生涯学習課) |
| (5) 県庁舎跡地における埋蔵文化財調査について | (学芸文化課) |
| (6) 令和2年度第1回長崎県立長崎図書館協議会の会議結果について | (長崎図書館) |

報 告 事 項 (1)

義 務 教 育 課

件 名

令和3年度公立小・中学校管理職員選考第一次試験の結果について

概 要

令和3年度公立小・中学校管理職員選考第一次試験を、令和2年8月1日(土)に長崎県教育センターで実施した。

1 選考方法

校 長：論文・勤務実績

教 頭：筆記試験・論文・勤務実績

2 受験状況及び結果

(単位：人)

区 分	校 長	教 頭	計
出 願 者	275 (22)	285 (35)	560 (57)
欠 席 者	1 (0)	2 (0)	3 (0)
受 験 者	274 (22)	283 (35)	557 (57)
一次合格者	122 (14)	161 (22)	283 (36)
登載予定者	97	133	230

() は女性の数で内数

3 過去の一次試験の受験状況 (3年間)

(単位：人)

年度	校 長		教 頭		計	
	受験者	一次合格者	受験者	一次合格者	受験者	一次合格者
30	281	104 (7)	350	140 (20)	631	244 (27)
31	273	87 (7)	294	92 (13)	567	179 (20)
2	288	104 (7)	290	112 (16)	578	216 (23)

() は、女性の数で内数

4 今後の日程

種 別	時 期	内 容	実施場所
二次試験	10月1日～	面 接	本 庁

報 告 事 項 (2)

高 校 教 育 課

件 名	令和3年度県立学校校長・副校長・教頭選考試験の実施について																								
概 要	<p>1 出願資格（令和3年3月31日現在）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 校長・副校長：教頭又はこれに準ずる職に3年以上の経験を有する者 ○ 教頭 ：教職員として10年以上の経験を有し、年齢が43歳以上の者 <p>2 令和3年度出願状況</p> <p style="text-align: right;">() は女性の数で内数</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 30%;">校 長・副校長</th> <th style="width: 30%;">教 頭</th> <th style="width: 20%;">計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">出 願 者</td> <td style="text-align: center;">33 (2)</td> <td style="text-align: center;">63 (11)</td> <td style="text-align: center;">96 (13)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(参考) 過去の出願状況</p> <p style="text-align: right;">() は女性の数で内数</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">年 度</th> <th style="width: 30%;">校 長・副校長</th> <th style="width: 30%;">教 頭</th> <th style="width: 20%;">計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">令和2年度</td> <td style="text-align: center;">45 (2)</td> <td style="text-align: center;">63 (8)</td> <td style="text-align: center;">108 (10)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">平成31年度</td> <td style="text-align: center;">46 (5)</td> <td style="text-align: center;">54 (2)</td> <td style="text-align: center;">100 (7)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">平成30年度</td> <td style="text-align: center;">38 (2)</td> <td style="text-align: center;">49 (3)</td> <td style="text-align: center;">87 (5)</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 選考試験の内容・実施期日等</p> <p>【校長・副校長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 一次試験：課題論文（9月18日までに高校教育課に提出） ○ 二次試験：面接（12月16日・17日・18日） <p>【教頭】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 一次試験：課題論文（9月18日までに高校教育課に提出） ○ 二次試験：面接（12月21日・22日・23日・24日） 	区 分	校 長・副校長	教 頭	計	出 願 者	33 (2)	63 (11)	96 (13)	年 度	校 長・副校長	教 頭	計	令和2年度	45 (2)	63 (8)	108 (10)	平成31年度	46 (5)	54 (2)	100 (7)	平成30年度	38 (2)	49 (3)	87 (5)
区 分	校 長・副校長	教 頭	計																						
出 願 者	33 (2)	63 (11)	96 (13)																						
年 度	校 長・副校長	教 頭	計																						
令和2年度	45 (2)	63 (8)	108 (10)																						
平成31年度	46 (5)	54 (2)	100 (7)																						
平成30年度	38 (2)	49 (3)	87 (5)																						

報 告 事 項 (3)

特別支援教育課

件 名	障害のある子どもの教育の在り方に関する検討委員会第5回会議について
概 要	<p>1 開催日 令和2年8月19日(水)</p> <p>2 会議内容 協議「関連する諸課題への対応について」</p> <p>○委員からの主な意見等</p> <p>(1) 学校外の人材や関係機関等との効果的な連携及び地域におけるネットワークづくりについて</p> <p>① 医師、理学療法士、作業療法士及び言語聴覚士等の外部専門家の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 諫早特別支援学校の場合、PT(理学療法士)、OT(作業療法士)、ST(言語聴覚士)、歯科医等、9名の外部専門家を活用している。一人の児童生徒の授業を見ていただき、教師の手立て等について助言を受け、全職員の研修会で共有するようにしている。すべての児童生徒に対して外部専門家から助言を受けることは、予算的にも時間的にもできないので、どの児童生徒をどの専門家にみてもらうか、事前に協議をして専門家を決定している。外部専門家の助言は非常に有効であり、今後も各学校において、児童生徒の実態やニーズに応じた外部専門家の選定と外部専門家から得られた助言を学校全体で共有する体制作りや効果的な研修の実施が必要である。また、外部専門家から得られた助言を教育的見地から解釈し、児童生徒の指導・支援に有効に活用する特別支援教育に携わる教員としての専門性の向上が必要である。 ・ 外部専門家活用は、学校現場において有用な取組であり、回数については、ある程度の頻度が必要であると思う。各校への派遣頻度を増やすことを検討してほしい。 <p>② 保護者支援の推進及び教育と地域、福祉、保健等との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 親同士が顔を合わせる機会が減ってきており、保護者同士が親の会で相互に助け合うという風土が薄れてきている。保護者が孤立しないように、育成会等の活動や保護者支援に係る情報を学校から保護者へ周知していただくことが必要である。

概 要

③教育と労働との連携

- ・就職後、定着できている要因や離職に至った原因を把握して、学校での進路指導に生かすことが大事である。雇用主は生徒の障害の状態や特性を理解して採用することが重要であるし、就業体験や長期間の実習など、企業に対して理解を得られるよう、協力を求めていくことが必要である。また、生徒の障害や特性を知っている人が周りに多くいる特別支援学校は安心して働ける場であり、特別支援学校が職場としての見本を示すと、他の企業等の参考になり、啓発につながる。

(2) 障害のある児童生徒への生涯学習支援、活躍の場の拡大

- ・特別支援学校の生徒のスポーツ大会への参加や、文化・芸術活動の発表の機会など、在学中の活躍の場は広がりを見せているが、特別支援学校卒業後の生涯学習ということを観点とした取組はまだ少ない。障害のある児童生徒の実態は様々であり、取組を計画するのは難しくはあるが、特別支援学校が核となり、関係部署や関係団体等と連携を図りながら、周知を含め組織的・計画的に行っていく必要がある。

(3) 社会に開かれた特別支援教育を推進するための積極的な情報発信について

- ・障害のある子どもと障害のない子どもと一緒に学ぶ交流及び共同学習を今後も推進し、早期からの共生社会の基盤づくりに努めるとともに、各学校における特別支援教育の実践や成果等を積極的に情報発信しながら、社会に開かれた特別支援教育の一層の推進に努める必要がある。

報 告 事 項 (4)

生涯学習課

件 名	令和2年度「しま『ミライ』応援事業」の実施について																																														
概 要	<p>1 目 的 離島に住む小学生を対象に、地域活性の講話や企業等見学、体験活動、参加者同士の意見交換等を通して、「しま」の魅力や課題について考え、理解させることで、ふるさと長崎県を担っていく意欲を高め、離島地域でのリーダー育成につなげる。</p> <p>2 対 象 対馬市、壱岐市、五島市、小値賀町、新上五島町に住む小学5、6年生40名程度（当初） ※新型コロナウイルス感染症予防の観点から、定員を半減（20名程度）して募集</p> <p>3 令和2年度実施概要 (1) 実施時期 令和2年8月18日（火）～20日（木）の2泊3日 (2) 参加児童数 13名</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">合計</th> <th colspan="2">小5</th> <th colspan="2">小6</th> </tr> <tr> <th>男子</th> <th>女子</th> <th>男子</th> <th>女子</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対馬市</td> <td>5</td> <td>2</td> <td></td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>壱岐市</td> <td>4</td> <td></td> <td>3</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>五島市</td> <td>4</td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>小値賀町</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>新上五島町</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>13</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 主な活動場所（内容） 8/18（火） ・川棚町中央公民館（講話・体験活動） ・（株）九州テン佐世保工場（講話・企業見学） 8/19（水） ・松浦市役所（講話） ・（株）カラフルファーム（講話・企業見学） ・佐世保工業高等専門学校（ロボコン部見学・体験活動） 8/20（木） ・九十九島水族館海きらら（講話・施設見学）</p> <p>※18・19日ともに宿泊場所の佐世保青少年の天地にて、しまの「ミライ」を考えるディスカッション（意見交換）を実施。</p>		合計	小5		小6		男子	女子	男子	女子	対馬市	5	2		1	2	壱岐市	4		3	1		五島市	4		1	1	2	小値賀町	0					新上五島町	0					合 計	13	2	4	3	4
	合計			小5		小6																																									
		男子	女子	男子	女子																																										
対馬市	5	2		1	2																																										
壱岐市	4		3	1																																											
五島市	4		1	1	2																																										
小値賀町	0																																														
新上五島町	0																																														
合 計	13	2	4	3	4																																										

行程表

8月18日(火)	8月19日(水)	8月20日(木)
<ul style="list-style-type: none"> 各港(厳原・芦辺・福江港)を出発 ↓ 各港(長崎・博多港)着 ↓バスで移動 	<ul style="list-style-type: none"> ◆青少年の天地 ○朝食 ○出発 8:30 ↓バスで移動 	<ul style="list-style-type: none"> ◆青少年の天地 ○朝食 ○出発 8:30 ↓バスで移動
<ul style="list-style-type: none"> ◆川棚町中央公民館 11:00 ○出合いの会 ○講話 藤田 直子氏 (みんなでワハハ代表) 「地域と共に、楽しみながら」 □昼食 12:00 ○体験活動 ブルーライト製作 (自閉症啓発への取組) 14:30 	<ul style="list-style-type: none"> ◆松浦市役所 9:30 ○講話 市担当者 「アジフライの聖地松浦」 10:30 ↓バスで移動 ◆カラフルファーム 11:00 (楽しく魅力ある農業を 様々な世代に伝える企業) ○担当者講話 ○企業見学 □昼食 12:00 	<ul style="list-style-type: none"> ◆九十九島水族館海きらら 9:00 ○講話 海きらら館長 「海と森を通して地域に 関わる」 ○見学(イルカショー) □昼食 11:30 ○別れの会 12:15 ・博多・長崎港へ出発 13:00
↓バスで移動	↓バスで移動	↓バスで移動
<ul style="list-style-type: none"> ◆九州デン 15:30 (ドライブレコーダーなど の無線・通信機器を製造する企業) ○講話 担当者の講話 「地域とともにある企業」 ○工場見学 16:45 	<ul style="list-style-type: none"> ◆松浦市内見学 13:00 ○見学・活動 ↓バスで移動 ◆佐世保工業高等専門学校 14:30 ○ロボコン部見学 ○担当の先生の話 ○高専生からのメッセージ 16:30 	<ul style="list-style-type: none"> ○対馬・壱岐チーム ・博多港発 ↓ ・芦辺港着 16:55 ・厳原港着 19:10 ○五島チーム ・長崎港発 ↓ ・福江港着 16:15
↓バスで移動	↓バスで移動	
<ul style="list-style-type: none"> ◆青少年の天地 17:15 ○入所式 ○オリエンテーション ○夕食・入浴 ○研修 意見交換会① 「自分の『しま』の魅力と 課題を考える」 	<ul style="list-style-type: none"> ◆青少年の天地 17:15 ○夕食・入浴 ○研修 意見交換会② 「しまの『ミライ』を考 える」 	

しまの「ミライ」応援事業 活動の様子

令和2年8月18日(火)～20日(木)



(株)九州デン

企業見学



カラフルファーム(株)



佐世保青少年の天地

意見交換



体験活動



川棚町中央公民館



体験活動

佐世保工業高等専門学校



佐世保青少年の天地

報 告 事 項 (5)

学芸文化課

件 名	県庁舎跡地における埋蔵文化財調査について
概 要	<p>県庁舎跡地の埋蔵文化財調査については、本年5月19日から県庁舎跡地敷地南側の石垣調査に着手し、8月21日まで行った。</p> <p>石垣調査結果の概要については、別冊資料のとおりである。8月24日からは、隣接の町屋部分の遺跡調査に着手している。</p> <p>1 石垣調査結果の概要（別冊資料1のとおり）</p> <ul style="list-style-type: none">・地中に埋蔵している石垣のうち、長さ約60m、高さ約6～7mが現れる。・近世から現代までの陶磁器、レンガ片、花十字文瓦の破片などの遺物が、4代目県庁舎建設の際の盛り土の中から出土。 <p>2 調査期間及びスケジュール</p> <p>○令和2年5月19日から令和2年10月30日（予定）</p> <ul style="list-style-type: none">・5月19日～6月26日 準備工・6月29日～8月21日 石垣部分を調査・8月24日～10月下旬 町屋部分の埋蔵文化財の有無等の調査予定 <p>3 現地説明会</p> <p>9月12日（土） 10：30～14：30</p> <p>第1回説明時間 11：00～11：30</p> <p>第2回説明時間 13：30～14：00</p> <p>※雨天決行の予定</p> <p>4 その他</p> <p>ホームページなどを通じて随時情報提供中</p>

報 告 事 項 (6)

長崎図書館

件 名	令和2年度第1回長崎県立長崎図書館協議会の会議結果について
概 要	<p>1 開催日 令和2年8月24日(月)</p> <p>2 場 所 長崎県立長崎図書館(ミライオン図書館)</p> <p>3 出席者 長崎県立長崎図書館協議会委員 9名 館長、副館長、各課長等</p> <p>4 会次第 (1) 開会 (2) 委員長・副委員長選出 (3) 協議等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長崎図書館の運営状況について ・令和元年度事業報告について ・令和2年度経営目標と主要事業について ・その他 <p>5 概 要</p> <ul style="list-style-type: none"> ○委員の互選により松尾委員を委員長に、副島委員を副委員長に選出 ○長崎図書館の運営状況について説明 ○令和元年度の事業報告 ○令和2年度の経営目標及び主要事業計画等の説明 ○館内の新型コロナウイルス感染症対策の視察 <p><主な意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ○新型コロナウイルス感染症対策について <ul style="list-style-type: none"> ・県内市町立図書館との新型コロナウイルス感染症対策に関する情報共有について ○障害者サービスについて ○読書推進について <p>6 今後の予定等</p> <ul style="list-style-type: none"> ○令和3年2月に第2回会議を開催予定 <p>※参考</p> <p>図書館協議会(根拠法令:図書館法第14条)</p> <p>図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる機関</p>